

講義名称	日本文化論	担当教員名	増田 泉
科目群	共通基礎 (B)		
科目区分等	教養科目 (LA) 選択必修	単 位	2
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CBLA2303

授業のキーワード	伝統的な言語文化 日本語のリズムと響き 知恵の伝承
授業の概要	伝統的な言語文化（言葉遊び、回文、詩歌、伝承物語等）、敬語文化、漢字文化の概要を知り、現代まで伝わってきた日本文化について学びます。
期待される学習成果（目標）	<ol style="list-style-type: none"> 1 日本語のリズムや響きを味わい、その価値を考察することができます。 2 伝統的な言語文化を理解し、後世に伝える力をつけることができます。 3 敬語、漢字についてさらに深く学ぶことができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	はじめに	授業内容と進め方の説明をします。
2	伝統的な言語文化① (早口言葉、言葉遊び)	早口言葉、回文、言葉遊びを体験し、伝統的な言語文化について学びます。
3	伝統的な言語文化② (ことわざ 慣用句)	ことわざ、慣用句の成り立ちや意味について学びます。
4	敬語①	敬語の使い方の基本を知り、尊敬語・謙譲語・丁寧語の使い方を学びます。
5	敬語②	尊敬語、謙譲語、丁寧語を適切な使い方を知り、敬語の誤用についても学びます。
6	伝統的な言語文化③ (百人一首)	百人一首の和歌について、五七調、七五調の響きの違いを学び、リズムを味わいます。
7	伝統的な言語文化④ (詩歌)	近現代の短歌、俳句、詩を読み、作者のものの見方や感じ方について考察します。
8	伝統的な言語文化⑤ (伝承物語)	伝承物語を読み、日本の昔話の特徴や伝えられてきた知恵や人生の教えについて考察します。
9	伝統的な言語文化⑥ (伝承物語)	伝承物語の読み聞かせをグループごとに行い、口承で伝わった文化のおもしろさを学びます。
10	伝統的な言語文化⑦ (神話)	神話を読み、人々が伝えたい知恵について考察します。
11	伝統的な言語文化⑧ (古文)	竹取物語を読んだり暗唱したりして、日本語の響きを読み味わいます。
12	漢字文化	四字熟語、同音漢字の使い方について学び、適切な表現について理解を深めます。
13	伝統的な言語文化⑨ (狂言)	狂言の歴史を知り、「附子」を読むことを通して、古人の考え方のおもしろさを学びます。
14	伝統的な言語文化⑩ (狂言)	狂言「しびり」を読み、古人のものの見方について学びます。
15	まとめ	この授業で学んだことを発表し合います。

定期試験	筆記試験を行います。
授業時間外学習	予習1時間 復習1時間
評価方法	授業貢献度40% 課題20% 筆記試験40%
使用する教科書（必ず購入してください）	その都度紹介します。
参考文献	その都度紹介します。